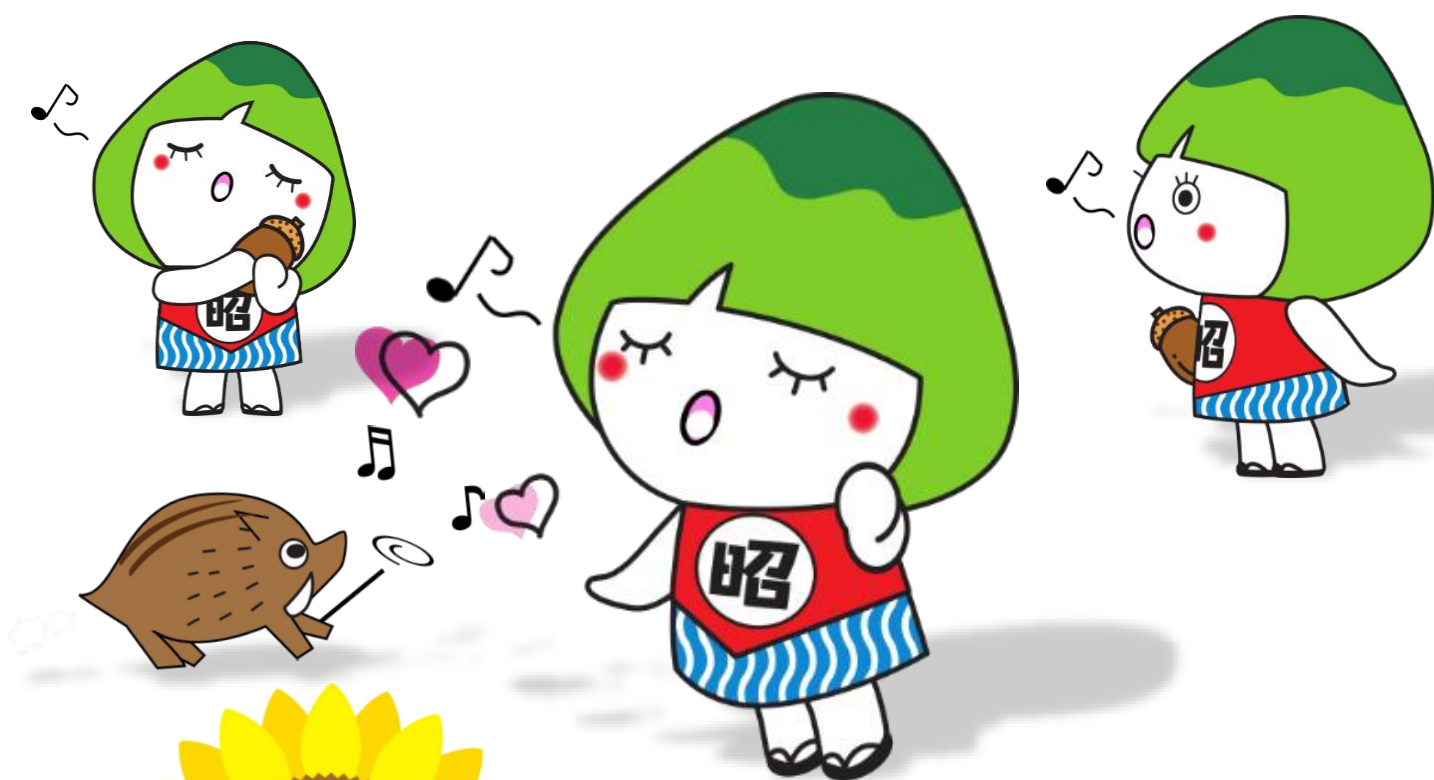


第13回 藤井清水童謡大会

～なつやすみのおもいでづくり～



入場無料

平成28年8月21日(日)

開演：13時

開場：12時30分

昭和市民センター3階ホール

主催 呉市藤井清水の会
呉市

♪♪ 第13回藤井清水童謡大会プログラム ♪♪

オープニング

全員の大斉唱

足柄山

野口雨情 作詞

藤井清水 作曲

司会 沖田 弥生

1 瑞穂の国 ふじの山 足柄山

アロハフレンズ

岡村 早月 高岡 和彦 高杉 庄次 沖原 悦郎 澤村 一男

2 はつぜみ 浜辺の歌 われは海の子

浅井 公子 ピアノ きくちレイコ

3 くものたび おめめとおてて 叱られて

くいなの会 指導 松村沙織 ピアノ 常光めぐみ

中尾 貴美 岩村 美喜重 益縣 瑤子 池田 和子 小田 幸子

小谷 順子 仲山 光子 洲脇 美智子 住吉 英美子

金谷 美智恵 浜淵 和子 石井 浩子 牧 朱実

4 足柄山 真赤なスカーフ（宇宙戦艦ヤマト） 宇宙戦艦ヤマト

采岡 孝重 ピアノ きくちレイコ

5 そよかぜ たんぽぽ 夕焼け小焼け（手話付き）

あじさいの会 ピアノ きくちレイコ

塚本 晃史 重政 孝典 小田 幸子 近藤 敬子 益縣 瑤子

平下 栄子 山本 君子 洲脇 美智子 浅野 敏子 北川 美枝子

金本 明子 田口 登代子 山本 頼子 藤井 弘子 旨森 恵子

6 はつぜみ たのしいね

牧 真唯子 牧 朱実 ピアノ 名越久美子

7 ～プチ・クラシック・名曲をあなたに（お月見他）～

とおなる
遠鳴ハンドベル倶楽部

渡辺 浄美 原口 とみ子 田中 裕美 土井長 直美

8 赤とんぼ 月夜の小鳥
胡 晨陽 趙 思嵐 ピアノ きくちレイコ

9 さくらさくら 初恋 信田の藪 いそしぎ
故郷を想う会 ピアノ きくちレイコ
戸松 和博 廣徳 京子 惣元 篤

10 足柄山 雲雀の子 ぼくらのエコー

呉市立昭和中央小学校 指揮 山形郁美 ピアノ 竹中宏美
藤本 優那 (6年生) 山本 咲希 (6年生) 重國 喜久 (6年生) 日浦 風音 (6年生)
岩田 望来 (6年生) 多賀谷 日向 (6年生) 廣本 恵美 (6年生) 古谷 羽瑠菜 (5年生)
今井 稔梨 (5年生) 平賀 心絢 (5年生) 中川 陽太 (5年生) 多賀谷 日和 (4年生)
鳶川 友希 (4年生) 岩畔 奈津 (4年生) 廣本 真喜 (4年生) 渡邊 美里 (4年生)
世羅 陽珈 (4年生) 澤井 瑞希 (3年生) 中原 由莉 (3年生) 奥原 海咲 (3年生)
安部 ひかる (3年生) 下向井 瑠菜 (3年生)

ゲ ス ト コ ー ナ ー

シンガーソングライター・ピアノ きくちレイコ

| | | | |
|------------|--------|-----|--------|
| 1 ナツメロディー | きくちレイコ | 編曲 | |
| 1 きりん | 葛原しげる | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 さるまわし | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 夕日 | 葛原しげる | 詞 | 室井琴月 曲 |
| 1 生きてる生きてく | 福山雅治 | 詞・曲 | |

ソプラノ 久保 幸代 ピアノ 上杉 智穂

| | | | |
|-----------|------|---|--------|
| 1 港の時雨 | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 皿屋敷 | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 ぶぶりこ | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 西瓜の番 | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 嶋の声 | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 天神様のお通り | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |
| 1 旅の鳥 | 野口雨情 | 詞 | 藤井清水 曲 |

フィナーレ

全員大斉唱

| | | | | |
|---------|------|---|------|---|
| ① 月夜の小鳥 | 永井花水 | 詞 | 藤井清水 | 曲 |
| ② 呉市歌 | 松本 清 | 詞 | 藤井清水 | 曲 |

☆ お疲れさまでした、2017年の童謡大会は8月20日(日)の予定です。

足柄山 あしがらやま

野口雨情 作詞、藤井清水 作曲

足柄山で あしがらやま 金時は きんとき 鹿とおすもうを 取りました

鹿はころりと あしがらやま まけました

足柄山で あしがらやま 金時は熊とおすもうを 取りました

熊もころりと あしがらやま まけました

足柄山で あしがらやま 金時はお山の大将 きんとき になりました たいしやう (大正十二年一月)

月夜の小鳥

永井花水 作詞 藤井清水 作曲

月夜の林の つきよの 卯の花は うさぎ ほんのり白く 夢見てる 今朝もあの木に
ホオジロが ほおじろ ちろりちろりと 鳴いていた

月夜の林の つきよの 卯の花は うさぎ ほんのり白く 夢見てる 今夜もあの木に
ホオジロは ほおじろ うたいつかれて ねてるだろう

月夜のはたけの つきよ 麦の穂は むぎ ほんのり白く 光ってる きょうもひばりが
あの上に あの上 ピーチクピーチク 鳴いていた (昭和五年三月)

呉市歌 くれしりか

松本清 作詞 藤井清水 作曲

大和島根の瀬戸の海に やまとしまね 久遠の光仰ぐ国 せと ああ新潮の高鳴りに くおん
天翔り行く鳳 あまかけ や 呉市 呉市 大呉市 あおとり

二河の流れいや浄く ふたがわ 灰が雄峰のいや高き はい めぐしき自治のわが呉市 おみね
愛と正義の光あり あい 呉市 呉市 大呉市 せいぎ

聴け芸陽の天高く き 愛国の鐘鳴り響く げい ここぞわれらの理想の地 てんたか
共に讃へむ大呉市 呉市 呉市 大呉市 とも (昭和三年十一月)

ごあいさつ

日本の童謡は、大正7年、鈴木三重吉によって創刊された「赤い鳥」運動に端を発し、北原白秋 ほくしゅう を中心に多くの詩人、作曲家が、これに加わり今日までの礎 いしずえ を築き、発展を遂げてきました。

西洋的な童謡が多い中であって、藤井清水は生涯400曲余りの童謡を作曲していますが、そのどれもが、日本古来の「わらべうた」に見られる、日本の伝統音楽を大切にした芸術性の高い作品ばかりです。

彼の業績をたたえ、後生に伝えていくことを目的とした本大会も、今年で13回目となりました。

本日は夏休みの思い出づくりに、出演者と会場の皆様全員で、童謡を楽しんでいただき、そして、藤井清水の作品に親しんでいただく一日になればと思っております。

呉市藤井清水の会

事務局 〒737-0935 呉市焼山中央2丁目8番12号 (昭和まちづくりセンター)

TEL(0823)34-1200 FAX(0823)34-3954

ホームページアドレス：[http:// matidukuri.com/fujiikiyomi/](http://matidukuri.com/fujiikiyomi/)